

DOYU

あおり

2025 Jan.

1

vol.283

発行者／青森県中小企業家同友会 〒030-0931 青森市平新田字森越 12-28-2F
TEL/017(752)0171 FAX/017(752)0170 URL/http://aomori.doyu.jp/ E-mail/info@aomori.doyu.jp

八戸支部9月例会

経営指針書が私を変えた

◆報告者◆

プロジェクトおおわに事業協同組合

常務理事 渋谷 敏志 氏 (津軽支部)

(2024/9/24 参加 25名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

今回は第20期経営指針を創る会修了生の渋谷敏志氏の報告でした。経営指針を創る会を受講する前は会社員気分が抜けず考えが甘かったこと、社員とのコミュニケーション不足の課題があったことなどを振り返りながら、大変身を遂げた現在までをユーモアを交えながら語ってくださり、実直な人柄が垣間見えました。

受講中、修了生からの問いかけにより、徐々に経営者としての自覚と覚悟ができ、社員を最も信頼する大切なパートナーであると考えられるようになったとおっしゃっていました。

これからのビジョンとして①社員の暮らしが豊かになるように②安心して仕事ができる環境づくり③お客様満足度を高める工夫④加工場を併設した道の駅開設⑤おおわに温泉の香りをつくる⑥インバウンドに対応するため英語、中国語を話せる人を増やす、というテーマを掲げ果敢にチャレンジを続ける渋谷氏。そのどれにも共通しているのは「おおわに愛」です。

いつも地域の課題解決と活性化を一番に考えながら、お客様そして社員さんのホスピタリティ世界ーを目指している渋谷さんが率いる鰐 come の今後がとても楽しみです。

私も県内企業として、一つでも地域課題の解決につながるような取り組みができればとの想いを新たにしました。

お話をお聞きし、温泉に入った後のようなほんわか暖かい気持ちになった例会でした。ありがとうございました。

記/ (株)菓子卸センター坂下商店

代表取締役 坂下 静香 氏

第5回東北青年経営者

フォーラム in 秋田

(2024/11/7 青森同友会参加 4名)

* * * 参加者感想文 * * *

昨年、福島県郡山市で開催された同フォーラムに参加してとても刺激になり、たくさんの学びを得たので今回の秋田にも参加させていただきました。

報告者は福島同友会白川支部の東陽電気工業株式会社・代表取締役の石川格子氏でした。テーマは「社員が輝き あかりを灯す会社を目指して」です。27歳で父親が経営する会社に入社、経験も知識もなく社長の父親と対立、社員とも対立し、それが3年半も続いたそうです。その後事業承継し社長に就任するも取引先からは女性差別等があり、しばらく苦勞が続いたそうですが同友会に入会し経営指針を創る会を受講したことで自分自身を改め、自己変革することができたそうです。その後、社員教育に注力し新入社員が入社後に研修ができる「研修棟」を建設。現場での実践前にチャレンジと失敗を体験できる環境をつくり社員が成長し、変わっていったそうです。石川さん自身も何でもチャレンジする行動力がある女性経営者で、そのチャレンジで自身の失敗も社員の失敗もその後のフォローがとても大事だと話していました。

グループ討論は二つのテーマで話し合い、100分の時間があつという間に感じる程とてもいい討論でした。

社員が輝くためには、主体的・自主的に取り組める環境づくりと、社員とコミュニケーションを取りながら経営指針の実践を継続することが何よりも大切だと改めて感じました。人として輝ける会社を目指し、これからもたくさんの学びを得て実践できるよう、全国行事に参加して自分自身の成長に繋がりたいです。

記/ プロジェクトおおわに事業協同組合

常務理事 渋谷 敏志 氏

津軽支部 11月例会

人生の目標を達成する為に

～経営者の為のライフプランニング～

◆報告者◆

青森コンサルティング(株)

代表取締役 対馬 孝男 氏 (津軽支部)
(2024/11/14 参加 11名)

☆☆☆ 感想文 ☆☆☆

『人生のゴールを想像してみると』

対馬さんの報告の中で、自分の人生でやりたい事を書き出すワークがあったのですが、経営指針を創る会を受講した時よりも、もっと筆が進まず驚きました。会社の将来の夢は出てくるのですが、自分のライフプランは飲みに行くことと温泉に行く事ぐらいしか浮かばないのです。これは、普段やっている事なので、ある意味人生の目標を達成してしまっているのですが、もう少し何かワクワクする夢を持っていたいと感じました。

私は今52才ですが、男性の平均寿命81才まであと29年しかなく、健康に暮らせる健康寿命で計算すると、わずか19年しか自分には人生の夢を実現する時間が残されていないこともわかりました。65才で引退したと仮定すると、残り6年です。

これは衝撃的でした。今までは、引退後にパートナーと南の島でゆっくり過ごそうかなどと考えていましたが、今すぐ実行する事も選択肢の1つだと感じました。色々な意味で自分の人生を考える良い機会になりました。

記/(有)たんぼぼ運送 代表取締役 稲葉 晃 氏

社員共育研修事業

3S 企業見学会

～ 3S の取組みが
どの様な成果に繋がったのか ～

◆ご案内◆

(株)エーアイサイン 会長 石澤 暁夫 氏
(津軽支部)

(2024/11/15 参加 20名)

☆☆☆ 感想文 ☆☆☆

石澤会長から3Sに取り組んだいきさつを聞き、どの様に進めてきたのかを詳しく教えて頂きました。やはり社員に浸透していくには経営者側からの押し付けでは進みません。自分から進んで取り組む姿勢をいかに引き出すかが課題との事でした。必要な工具、資材、ビス、マスキングテープ、などが整理されていないと探し物ばかりすることになります。探している時間を合計してみると年間160時間にもなり1日8時間とすると20日

間、12カ月のうち1カ月は探し物をしている事になります。これではとても採算性の悪い仕事をしている事になるので、改革のため最初は時間も費用も掛かりますが、しっかりと環境を整備し、仕事の効率が良い仕組みができれば自然と効果が上がるとの事でした。また事務所の中では仕事、担当者、車の割り振りなどが一目で分かる様になっていて、ファイル等を担当者別、現場別に色分けして、変更があっても誰もがいつでも分かるように整理されていました。

また各部門でスローガンを決め取り組んでいる事に感心しました。清掃はいくつかのグループに分けて工場、事務所、事務所内の作業場を自分の持ち場以外もローテーションで清掃しているとの事でした。また年初めに全員が今年の目標などを決め、色紙の表には仕事の事、裏にはプライベートの事を書き、見やすい場所に表示されていました。感心したのはホワイトボードに社員から社員へ、して貰って嬉しかったことや誉め言葉などを付箋に書き、みんなが見られる所に掲示している事でした。

初めて見学させて頂きましたが、全てが新鮮でも参考になりました。説明の中で「これで完成と言う事はない。常に進化させていくべき」との言葉が印象的でした。最後に(株)エーアイサインの皆様、特に忙しい中、説明をしてくださった三名の社員の方に感謝申し上げます。

記/高進機工(株) 代表取締役 寺澤 憲司 氏

下北支部 11月例会

あきらめず、続けることで拓く未来。

～「毎日、コツコツ」で見えてきた

わが社の未来展望～

◆報告者◆

高橋電気工業(株) 代表取締役 高橋 浩之 氏
(青森支部)

(2024/11/18 参加 8名)

☆☆☆ 感想文 ☆☆☆

私自身、高橋さんと同業種の電気工事業を営んでおり、現在創業4年目となります。今回の報告では経営理念、指針も内容に盛り込まれていて大変勉強になりました。今年度初め頃から当社の経営理念、指針がないことを懸念していてどのように作成していくか模索している最中でした。高橋さんの報告を聴き、科学性、社会性、人間性が重要であること、また同友会は会社への漢方薬のように長いスパンで内容を浸透させていく事で経営状態が良くなっていくと感じましたので、時間を作り来期の経営指針を創る会への参加も検討していきたいと思います。

記/(株)新盛電業 代表取締役 新谷 周二 氏

上十三支部 11月例会

真の『住みやすい』街をめざして ～一人ひとりの違いをわかりあい、 ぜったいに一人にさせない～

◆報告者◆

(同)ぶりんぐあっぷ 代表社員 紺野 兼如 氏
(上十三支部)
(2024/11/21 参加 17名)

★★★ 感想文 ★★★

今回の例会に参加してみて、地域の繋がりの大切さ、地元を大切に思う気持ちなど色々な意見を聞くことができ、大変勉強になりました。

紺野さんのお話を聞くなかで、私が特に注目したのが質問にあった「普通と障がいの違いとは？」という点で、私自身もかなりグレーゾーンに感じる事のある内容でした。5W1Hが出来ない事や当たり前の事が出来ないなど、私自身も障がいがあるのでは？と実際感じる点もあり、若い世代に対しての接し方を改めて考えるきっかけとなった内容でした。また、周りを巻き込んで交流をする、即効性を求めるのではなく時間をかけていく事が大切というお話があり、人材育成面でも勉強になる内容でした。グループ討論の場でも、実際に同社の社員さんの実際のお話や意見なども聞くことができ、良い会社づくりを実践し社員さんの信頼を得ている事を強く感じました。私自身も、十和田よりもっと田舎な村出身ですが交通面以外ではあまり住みづらいつらいつらと感じたことはありませんでした。地域の行事に積極的に参加し、盛り上げていく事が住みやすい街に繋がる為の一歩なのではないかと思えます。私も微力ながら、今後は地域の為「住みやすい街づくり」の活動ができればと思います。

記/ (株)トヨタレンタリース青森 紀伊 将利 氏

青森支部 11月例会

若手が集まるヒミツ教えます

◆報告者◆

(株)木村タイル工業 代表取締役 木村 稔 氏
(青森支部)
(2024/11/26 参加 39名)

★★★ 感想文 ★★★

今回の報告は、昨年社員旅行も弊社で実施していただいた、(株)木村タイル工業・木村社長の「社員共育」についての報告でした。

若い時に培った、現場で働く楽しさを若い人へ伝えたい、という想いを持ち続け、人材育成、新卒採用を積極的に取り組んできた報告内容に引き込まれました。

経営指針を創る会で得た「感謝」という気づきから、社長としての考え方に変化が生じ、笑顔で働ける環境整備への”共育ち”、“ものづくりを楽しむ”という会社スローガンのもと、社員が安心して定年退職を迎えられる企業を目指すという、会社一体感が伝わりました。仕事のメリハリをつけるために、定期的な親睦会を取り入れ、福利厚生の実施も社員の仕事に対するモチベーションUPにつながっている一つの要因であると思いました。

まずは自分の会社を知り、課題である人材採用手段も、SNSを積極活用することで、新たな会社の魅力、雰囲気や宣伝、発信していけるようにしたいと、今回の報告を通じて考えさせられました。

記/ (株)日専連旅行センター

営業部長 唐牛 直人 氏

経営指針を創る会 オリエンテーション

『経営指針を創る会』が気になって いる方のためのオリエンテーション ～6ヶ月間で何を、どのようにして学ぶのかを詳しく解説！～

(2024/12/5 参加 16名)

★★★ 感想文 ★★★

今回、2年前に20期受講を検討して以来の参加でした。その頃には分からなかった「経営指針を創る会」を受講する意味や必要性について、附田さん、阿保さんの話を聞く中で、改めて考えることができました。

あの頃の自分は「経営理念」を作りたい、会社の方向性を定めたいという『想い』だけが強かった気がします。修了した今は、自社(自分)を客観的にも理解し、会社の軸となるものが出来ました。

オリエンテーションの中で「今なぜ経営指針書が必要なのか」、「創る会に参加した方がよいタイプ」などが語られました。

私自身、卒業した今は真の意味で経営者としてのスタート地点に立てたと思っています。これを学べたことが財産であり、この先も一步一步成長していくためのきっかけだと考えています。オリエンテーションに参加したことで、2年前とは明らかに違っている自分にも気づく機会となりました。

記/ (株)ワイズスタイル 代表取締役 蔵田 由貴美 氏

↓ 10/22-23 第43回中同協役員研修会 in 札幌
参加者 5名



↓ 11/15 社員共育研修事業 参加者 20名



↑ 10/29 青森支部ガイダンス 参加者 23名



↓ 11/18 下北支部例会 参加者 8名



↑ 11/7 第5回東北青年経営者フォーラム
in 秋田 青森参加者 4名



↑ 11/21 上十三支部例会 参加者 17名



↓ 11/14 津軽支部例会 参加者 11名



↑ 11/26 青森支部例会 参加者 39名





↑ 11/28 女性部会全県例会 参加者 18名



↑ 11/29 八戸支部&青年部会合同例会 参加者 20名



↑ 12/5 経営指針を創る会オリエンテーション 参加者 16名



↓ 12/16 津軽支望年会 参加者 19名

↓ 12/18 第 23 回障害者問題全国交流会 in 青森
実行委員会 参加者 31 名



第52回青年経営者全国交流会 in 宮崎

集え！変革者

(2024/9/19-20 青森同友会参加 20名)

参加者感想文

▶ (株)vimvery 代表取締役 二木 久美子 氏

青年経営者全国交流会 in 宮崎に参加してきました。全国行事での、初のグループ長も務めさせていただきました。同友会に入会し、青年部活動や他の地域との交流も増えています。今回は北海道同友会函館支部の青年部の方たちとも一緒に観光もできたりと楽しい旅行にもなりました。

第8分科会では青森同友会から報告者として(株)マルヤマの大和英樹さんが登壇しました。事前に上十三支部例会でも報告を聞いていたので気持ちに余裕をもってグループ長も務められましたし、青年部会メンバーからのアドバイスも参考になりました。青年経営者は熱量も高く、参加者の中には気持ちはまだまだ青年、という方から逆にパワーを頂いたり、報告内容と討論テーマの10年ビジョンでも様々な捉え方があり、最後にはビジョンや面談の必要性など、一歩を踏み出す勇気をもらえた方が私のグループには多くいました。

まだ参加した事のない全国行事にも積極的に参加しようと思いました。貴重な体験を頂きありがとうございました。



11月理事会報告 於:事務局 2024.11.5(火)

1)年度方針の確認

- 青森同友会2024年度重点活動方針
- 青森同友会3カ年ビジョン(2023~2025)

2)報告事項

- 青森同友会の各支部・全県事業と全国行事について
- ①各支部の動き
- ②全県の動き
- ③全国行事の動き(2024年度)
- ④中同協幹事会より

- 経営指針を創る会について

- 3ヶ月先行管理の進捗状況について

3)審議・確認事項

- 2025新春例会 in 津軽について

- 第23回障害者問題全国交流会 in 青森に向けて

- 2024年度会勢目標について

- 各支部、委員会からの報告

会員数 403名 / 入会 1社 退会 7社

12月理事会報告 於:事務局 2024.12.3(火)

1)年度方針の確認

- 青森同友会2024年度重点活動方針
- 青森同友会3カ年ビジョン(2023~2025)

2)報告事項

- 青森同友会の各支部・全県事業と全国行事について

①各支部の動き

②全県の動き

③全国行事の動き(2024年度)

④中同協幹事会より

- 経営指針を創る会について

- 3ヶ月先行管理の進捗状況について

- 2025年度・第28期活動方針について

- 2025年度・第28期役員公募について

3)審議・確認事項

- 2025新春例会 in 津軽について

- 第23回障害者問題全国交流会 in 青森に向けて

- 2024年度会勢目標について

- 各支部、委員会からの報告

会員数 402名 / 入会 2社 退会 3社

【次回開催日】2025年1月8日(水) 13:30~/事務局



謹んで新春の
お慶びを申し上げます

